

秋葉復興相更迭へ

岸田政権4人目 「政治とカネ」問題で

岸田文雄首相は「政治とカネ」問題や公選法違反疑惑などが相次いでいる秋葉賢也復興相を27日に交代させる意向を固めた。関係者が26日、明らかにした。自民党内でも来年1月召集の通常国会への影響を避けようと交代論が強まっていた。岸田内閣の閣僚辞任は10月以降4人目となる異常事態。野党は首相の任命責任を追及する。

秋葉氏を巡っては臨時国 支払い、母親が確定申告し していたと判明した。

会中の10月、自身の政治団 体がいなかったことが発覚。

さらに、昨年の衆院選で

体が妻と母親に事務所賃料 義理の兄が代表だった政治

秘書に報酬を支払った公選

として計約1400万円を

団体にも600万円を寄付

法違反疑惑が報じられ、次

男が秋葉氏の名前入りたすきを着けて街頭に立った問題も指摘された。世界平和統一家庭連合(旧統一教会)の関連団体との接点もあった。

秋葉氏は親族への資金について「法にのっとり適正に処理している」と明言。母親は修正申告したと釈明したが、野党は「脱税」と批判。10月下旬以降に辞任した山際大志郎前経済再生担当相、葉梨康弘前法相、寺田稔前総務相に続く標的として更迭を要求していた。



11月、参院予算委に臨む秋葉復興相

秋葉氏は衆院比例東北選出で当選7回。自民党茂木派に所属。安倍内閣で首相補佐官を務め、今年8月の内閣改造で初入閣した。